

2013 IIME REPORT

Country [メキシコ]

School [モンテレイ工科大学附属高校クンブレス校 Prepa Tec Cumbres] Teacher [直井恵理子]
 grade (高校 2 年生) student number (14 名でスタートしたが、1 名転校し、13 名で終了した)

Subjects, Activities and Times of the lessons

Subject	Conception of the lesson	Times
社会	日本についての文化、習慣の勉強。日本についての概念地図作成	3
IT	テレビ会議の準備(メキシコ文化の紹介)と参加	4
壁画	壁画案と下書き。壁画を描く。	10
反省	壁画作成終了後、生徒同士で意見の交換	1

Theme and Message of the mural

Theme	日本・メキシコ両国の食文化、スポーツ、お話、建物、自然、模様などの比較
Message	選んだテーマは高校生が日本の中学生に伝えたいメキシコのイメージである。日本に素晴らしい食生活や着物の模様があるように、メキシコにも伝統のある食文化があり、インディオの人たちの生活や自然を反映したデザインを紹介したいと考えた。それにより、二つの文化には共通現が多くあることが分かり、相違点に視野を広げることができた。生徒が出した結論は、「世界は小さい・世界は一つ」であり、まさにこれが伝えたいメッセージであった。



Effects and the Problems

Effects your students have gained	Points for further improvement
日本の生徒と直接話すことができた、そして、日本の中学生のメッセージも伝わり、日本が近く感じられた。	初めから、スカイプ会議を何回かして、直接、意見の交換ができればよかったと思う。

Have you made your activity open in your school or in your local area? How was their reaction or reputation?

PR you did inside/out of your school	Reaction/reputation from around
校内の人が通る廊下で絵を描いた。スカイプ会議が日本時間との関係で午後の時間であった。それを聞きつけて、保護者や他の教師も見学した。	他の生徒たちも近づき、質問をしてきた。また、他の言語の教師も大変興味を持ち、自分の国の高校生とメキシコの高校生で同じような交換ができないかと質問を受けた。

Flow of the Activity

Content	Month	What you did	Your students attitude/reflection	Subject
Introduction	9月	紹介文を日本語と英語で書き、写真をつけ、Forumに載せた。	習っている日本語を使うことができ、大変興奮した。	日本語 英語 IT
Research	10月	日本について手分析し、概念地図を作成。日本と聞いて連想する言葉の概念マップも作成。Forumに載せた。	日本についてのいろいろな知識を整理することができ、黒板いっぱい書かれた地図を見て、大変うれしそうであった。	日本語 文化 社会 IT
Composition	2月	相手校からのレイアウトと写真をベースに案を作成。グループごとにテーマを決めて、下絵を描いた。	日本の壁画に対して、どのような絵を描き、メキシコの文化が紹介できるかを楽しみながら、考えることができた。	文化 社会 IT
Painting	3月	土曜、日曜を利用して、グループごとに絵を描き、最後に仕上げのグループが完成させた。同日のスカイプ会議で披露した。	スカイプ会議があったので、描いた絵の説明を日本語で行い、相手校に理解してもらおうという姿勢が見られた。スカイプ会議での完成した壁画を紹介したときは、両校の生徒が大喜びであった。	美術
Appreciation	3月	スカイプ会議後の日本語のクラスで意見の交換をした。	日本語で話せたこと、直接、日本の生徒に壁画について質問ができたことなどで、達成感と満足感を感じることもできた。	美術 日本語

Aim of the Lessons and Result

Aim: Rank A to C in order you put emphasis on (A: very much/ B: much / C: not so much)

Result: Rank 5 to 1 (5: very effective / 4: effective / 3: so- so / 2: not so effective / 1: not effective at all)

Expected Effect	Aim	Result	How your students have reached it
Understanding our own cultures	A	4	小学校から今まで学校で習っている。
Understanding the other's cultures	A	4	日本語の授業内で習っている。
Communication ability in the class/with partners	B	5	英語と日本語で書くことができた。
IT skills	C	5	コンピュータの授業があるので、このプロジェクトにその知識を応用することができた。
Creating friendship in the class/with partners	A	4	高校 1 年のときから、同じクラスで日本語の授業を履修しているので、クラスメート間での問題はなかった。
Collaboration in the class/with partners	A	3	グループごとにみんなが作業を同等にするのが難しかった。
Attitude in learning	A	4	好きな日本文化に近づける機会であったので、積極的であった。絵が好きな生徒がリードすることができた。
Expression ability	A	5	スカイプ会議では、積極的に発言をし、日本語による説明も十分練習してきた。
Appreciation ability	B	4	相手の絵から学んだ、知らなかった日本について話すことができた。

Please submit to jam@artmile.jp . Thank you for your cooperation.